

なか、

広報

2005 No.3

- 発行日／平成17年4月11日発行
- 発行／那珂市
- 編集／市長公室企画課広報係
〒311-0192
茨城県那珂市福田1819-5
- ホームページURL／
<http://www.city.naka.ibaraki.jp>
- メールアドレス／
kikaku@city.naka.lg.jp

4 目次／Contents

平成17年度市長施政方針	2
平成17年度予算の概要	6
議会 第1回定例会	10
市政だより	12
環境ミニTOPICS ほか	15
まちの話題	16
Information	18
市中央公民館から新着図書案内	20
生き活き人 ほか	22
さわやかさん、表紙の裏側	24



卒業おめでとう！ 芳野幼稚園の卒園児「りす組」のみなさん

平成17年度
市長施政方針
と
予算の概要

市民の一体感の醸成を

「自然・地域・ひと・先端科学が融和したまち」の実現を目指して



那珂市長 小宅 近昭

3月7日から平成17年第1回那珂市議会定例会が開催されました。定例会の冒頭で小宅那珂市長が述べた「平成17年度施政方針」の中から、市民のみなさんの生活に密着した部分を要約してお知らせします。

那

珂町・瓜連町におきましては、みなさまのご理解とご協力により1月21日に合併し、新生「那珂市」が誕生しました。私は、初代那珂市長に就任させていただきましたが、その重責を痛感し、身の引き締まる思いです。まず私が心がけることは、旧二町の融和であり、一体感の醸成です。その上で、新市建設計画の将来像に掲げた「自然・地域・ひと・先端科学が融和したまち」の実現に向けて、全力を傾注して取り組み、さらには県北地域の拠点都市としての新しい那珂市の創造に努力し、市民の期待にお応えしていく考えです。

最近の我が国の経済動向を見ますと、景気の回復は緩やかになってきていますが、中小企業の経営や雇用情勢など、まだまだ厳しい状況にあります。さらに、少子高齢社会の到来や環境との共生、情報化の進展、変貌する産業構造など、さまざまな分野において急激な変化に直面しています。こうした新たな時代に対応できる自治体の行財政基盤の構築が求められ、我が国の再生に向けては、これまで以上に地方の役割が大きくなっていくものと認識をしています。一方、地方自治体を取り巻く財政状況は、長引く景気の低迷による影響や国が進める地方分権推進のための三位一体の改革などにより、非常に厳しく不安定なものがあります。地方の固有の財源である地方交

付税は、国と地方の協議により平成17、18年度については、平成16年度並の総額がどうか確保されたものの、平成19年度以降、地方交付税の見直しが再び議論されることは確実であり、合併特例債の地方交付税算定については、その財源が保障されているとはいえず、引き続き財政運営については予断を許さない状況です。新市の建設に当たっては、合併市町村補助金や合併特例交付金と併せ合併特例債についてもその有効な活用を図っていきませんが、毎年度の歳出に占める公債費の増加を招かないよう十分に配慮していかなければならないと考えています。

さて、平成17年度の本市の当初予算は、合併後初めて編成する通常予算ですが、市税収入や地方交付税の伸びが見込めない一方で、扶助費等の義務的経費が増大し、依然として大幅な財源不足が生じています。このような状況の下、事務事業の見直しや経費の削減を図り、限られた予算の中で最大の効果を上げることを目指し、新市建設計画の着実な推進に努めていきたいと考えています。また、合併特例法に基づく財政支援措置を活用しながら、市民のみなさまが真に求めている事業を厳選し、予算配分を行いました。

平成17年度は、当初から市制執行による新たなまちづくりがスタートしますが、両町の諸先輩のたゆまぬ努力と英知によって培われてきたま

ちづくりの成果を尊重しながら、暮らしの質の向上と将来が安心できる地域社会を目指した市政運営に当たり、私の政治理念でもあります「人にやさしく文化の香り高いまちづくり」の実現に向けて、専心努力する決意を新たにしています。私は、合併前より、町政は町民のためにあり、町民に忠実に奉仕することを第一に考え、さまざまな分野の行政課題に取り組んできました。市政運営に当たりましては、市民第一を基本として市民のみならずの期待と希望に応えていくことが責務であると考えています。

このような認識のもと、重点的に取り組む主な施策につきまして、「新市まちづくり計画」に掲げる施策体系に即して述べていきます。

1 安全で快適な住みやすいまちづくり

◆防災対策の推進

- 消防防災組織体制の確立と充実強化を積極的に推進し、あらゆる災害に万全を期していきます。
- 消防ポンプ車を更新し、消防機械力の強化を図っていきます。
- 消防団については、地域の特性や消防力の基準、団員の勤務形態等を調査検討し、消防団の組織再編を行っていきます。

◆防犯対策の推進

- 那珂警察署との連携により監視の目を光らせるとともに、市民の防

犯意識の高揚と啓発に努めていきます。

○市民による防犯抑止活動として、市民自らの自主防犯体制づくりの支援、推進及び防犯対策の強化を図っていきます。

◆自然環境の保全・循環型社会への転換・地球環境の保全

- 旧那珂町環境基本条例に基づき、旧那珂町環境基本計画に修正を加えながら、環境行政を総合的かつ計画的に推進していきます。
- 旧那珂町地球温暖化防止実行計画に基づく本庁・瓜連支所及び市内の公共施設等の排出温暖化ガスの削減を推進します。
- 環境教育や意識啓発、資源循環型社会の構築を行います。
- 雑誌及びカン等の資源物回収の補助や資源物分別収集の徹底を推進するとともに、生ごみの減量化、資源化のため、生ごみ処理容器・機器に対する補助を行います。
- 市民参加型の監視体制の充実及び廃棄物除去事業による環境保全の意識高揚と自然環境の保全に努めていきます。

◆交通環境の充実

- 白鳥などの水鳥が飛来する一のため池や古徳沼など豊かな自然の維持保全及び動植物の保護を行います。
- 生活道路としての重要性や安全性、地域からの要望等を総合的に勘案し、市道の新設、改良、維持

補修等を計画的に実施します。

- 都市計画道路上菅谷停車場線、原前杉原線、菅谷市毛線、瓜連駅南停車場線及び西室家・中道線を引き続き計画的に整備します。
- 警察署・交通関係団体・地域住民との連携を図り、各種交通安全運動及び交通安全教育の実施など、交通安全意識の啓発を行います。
- 合併に伴い福祉バス運行路線の見直し及び新設をし、路線の充実と市民生活の利便性向上を図ります。

◆土地利用の適正化・市街地の形成・居住環境の充実

- 地籍調査事業については、前年度実施した戸立石地区及び下江戸上台地区の成果の閲覧や認証の作業を行うほか、立石地区の残事業の水道路・一筆地の調査を行います。
- 上菅谷駅前地区土地区画整理事業については、駅前広場、上菅谷停車場線の早期供用開始に向け、引き続き建物移転補償交渉、区画道路改良工事等の事業を進めます。また、市民参加型のまちづくりを推進するため、地区街づくり計画の取りまとめを行っていきます。
- 杉原東地区については、まちづくり総合支援事業1期事業の完了に向け、引き続き用地取得、道路改良工事等を進めていきます。
- 杉原西地区については、地区街づくり計画に基づいた事業実施に向けた取り組みを進めていきます。

- 下菅谷地区については、地区計画の都市計画決定を受けて、道路、下水道の整備を行っていきます。
- 水道事業については、安全かつ安定した給水の確保のため、電源立地促進対策交付金により石綿管の更新を進めるとともに、幹線配水管網の整備を図ります。また、現有施設の効率的な運用と適切な維持管理に努め、事業運営の効率化を図ります。

- 下水道については、那珂聖苑周辺の堤地区・横堀地区及び瓜連駅周辺、中里地区の污水管布設工事を進めていきます。杉原地区（まちづくり総合支援事業）においては、道路改良工事との整合を図りながら污水管布設工事を実施します。また、下菅谷地区については、全体設計を進め、静駅周辺の瓜連第2処理区の30haについては、事業認可変更の申請を行います。なお、供用開始地区については、今後水洗化の促進に努めます。

- 公共下水道事業及び農業集落排水整備事業の認可区域外において、一定の要件を満たした合併処理浄化槽設置者に対し、引き続き補助を行っていきます。

◆地域情報化の推進

- 高度情報化社会に対応するため、情報通信基盤の一層の活用を図ります。
- 申請・届出等のオンライン化を拡大するとともに、新市のホーム

ページの充実に努め、行政サービスの情報化を積極的に進めます。

2 健やかで生きがいをもって暮らせるまちづくり

◆地域福祉の充実

○福祉に関する総合的な相談援助業務の充実強化に努めるとともに、家庭児童相談員を通して、家庭における適正な児童の養育や相談指導を行い、児童福祉の向上を図っていきます。

○母子家庭に対し、母子相談員による相談指導を実施するとともに、必要に応じて母子自立支援施設への措置を行っていきます。

○地域福祉につきましては、本年4月1日に那珂町社会福祉協議会と瓜連町社会福祉協議会が合併することを契機に、福祉活動の総合的な拠点づくりを進めます。

○民生委員・児童委員等との連携強化を図り、福祉に対する市民の理解・意識の啓発を図っていきます。

◆高齢者福祉の充実

○「高齢者保健福祉計画」及び「介護保険事業計画」に基づき、高齢者がいつまでも元気に生活ができるように地域福祉の強化を図り、介護予防を含めた地域保健の充実を図っていきます。

○要支援・要介護の認定者及びサービス受給者とも年々増加しているため、引き続き介護サービスや制度内容のPRに努めるとともに、

在宅での生活を支援し、円滑な事業運営を進めていきます。

◆障害者福祉の充実

○従来の施策に加え、新たに4月から知的障害サービス事業所を設置します。デイサービス等の相互利用事業、難病患者等支援事業を開始することで、さらに障害者の自立援助と在宅における生活支援を図っていきます。

◆子育て支援の充実

○「次世代育成支援対策行動計画」に基づき、市民と企業、行政が一体となって進めていきます。

○地域子育て支援センターが中心となり、育児講座や一時保育、保育ママ、遊びの広場、フレンドリー保育などを実施して、親の育児不安の解消を図っていきます。

○子育てに関する情報交換の場として、新たに「つどいの広場」を設けるとともに、子育て支援事業をファミリーサポートセンター事業に切り替え、地域における子育て環境の充実に努めていきます。

○小学校の低学年児童の健全育成と放課後の安全を確保するため、引き続き学童保育事業の充実に努めていきます。

○心豊かな親子関係を築くため4か月乳児親子を対象に絵本の読み聞かせを行うブックスタート事業を引き続き実施していきます。

◆健康づくりの推進

○健康増進法の基本理念に基づき、

生活習慣病の予防に重点をおいて、主体的に健康増進に取り組めるよう支援していきます。

○住民の健康管理状態や健康課題を明らかにし、健康増進計画を策定していきます。

○健康診査を通して、自分の身体の健康度を認識し、生活習慣病の予防につながる生活パターンが確立できるように、健康相談や健康学習、訪問指導などの質的拡大を図っていきます。

○ストレスの多い現代社会に対応し、こころの安定を図るため、精神保健対策の充実を図っていきます。

○健康増進の趣旨にのっとり、家庭・職場・公共施設などにおける受動喫煙の防止について、市民への意識啓発と禁煙化対策の推進に努めていきます。

○乳幼児検診や育児相談、乳幼児の訪問指導、予防接種などを通して、乳幼児が健康に成長できるように支援していきます。

○障害のある子を持つ親に対して、子育ての悩みや不安を解消し、安心して子育てができるように、関係機関と連携を図っていきます。

◆国際化に対応した地域環境の形成

○英語版によるホームページの充実や案内板の設置、広報活動の機会を増やすなど、外国人にも暮らしやすい環境づくりを展開させ、国際化に対応したまちづくりを進めていきます。

3 豊かな心と文化を育むゆとりある教育のまちづくり

◆学校教育の充実

○「確かな学力」の定着や「豊かな心」の育成をするため、子どもたち一人ひとりの個性に応じたきめ細かな指導を行い、IT非常勤講師や障害児学習指導員、学校図書館司書などの人的な配置をし、その充実に努めます。

○国際化に対応した国際理解教育の推進のため、小学校に英語活動指導員を配置し、不登校児童生徒への対応のため、市教育支援センターの機能強化を図るなど、心豊かな児童生徒の育成に努めます。

○幼児の実態に応じた指導を行うとともに、預かり保育を実施し、各園とも特色ある幼稚園づくりを推進していきます。

○乳幼児の一貫した保育と教育を効果的に行うため、引き続き幼稚園と保育所の機能を融合させた新たな施設整備や運営方法についての調査研究を行っていきます。

◆生涯学習・生涯スポーツの推進

○合併による組織の再編成により、生涯学習課、またスポーツ振興室を設置し、引き続き生涯学習活動支援のほか、生涯スポーツの充実に努めていきます。

○二中学区コミュニティセンターふれあいセンターよこぼりは、本年1月に建物が完成し、4月に供用

開始となります。

○図書館の建設工事については、平成18年1月の完成を目標に昨年12月に着工となり、平成18年10月のオープンに向けて順調に進捗しています。

◆青少年の健全育成

○青少年相談員を中心として、家庭・学校・地域社会が連携し、青少年の健全育成のための環境づくりを推進していきます。

◆歴史資源と伝統文化の継承と活用

○歴史民俗資料館を拠点に、各種事業を展開させるとともに、ふるさと教室などを開設して、伝統文化の保存と継承に努めていきます。

◆国際交流・都市間交流の推進

○市の国際交流協会が主体となつて、姉妹都市オークリッジ市と中学生のホームステイ交換交流、国際交流ボランティア団体や市民の自主的な国際交流活動に対する支援、市内在住の外国人との交流など国際交流事業を推進していきます。

4

活力があり賑わいのあるまちづくり

◆農業の振興

○農業農村整備事業については、県営事業を門部坏下河原地区、酒出地区、下坏地区、木崎地区及び有ヶ池地区で実施していきます。

また、市事業を門部地区、酒出地区、下江戸地区及び芳野地区で進

めていきます。

○米の生産調整は、16年産米から平成22年度を目標年次とした新たな「米政策改革大綱」に基づき、稲作農家の理解を得ながら、関係機関一体となり、目標達成に向けて推進していきます。

○農業集落排水整備事業については、供用開始している戸崎地区と西木倉地区、門部地区、神崎額田地区、戸多北部地区の5地区に加え、新たに鴻巣地区を実施し、農業用水の水質保全と生活環境の改善に努めていきます。

◆商・工業の振興

○自治金融などによる経営助成や工業者の母体である商工会との連携を深め、消費者ニーズに応えられるような魅力ある商店街づくりを行っていきます。

◆観光の振興

○「八重桜まつり」と「ひまわりフェスティバル」の2事業を中心に開催します。「さくら」「ひまわり」をテーマに、新市のイメージアップや市民の融和、伝統文化と行政への理解・関心を深めるため、イベントを開催していきます。

○各地区に伝わる郷土色豊かなまつりを支援して、地域住民の親睦と交流、伝統文化への理解を広めていきます。

5

市民との協働によるまちづくり

◆市民との協働の推進

○友好都市秋田県横手市と市民同士の交流を各分野に拡大し、地場産業の振興・活性化を図り、友好を深めるべく、交流を希望する市民が相互の意思疎通を滞りなく的確に行えるよう、情報収集、連絡調整の体制を整備していきます。

○那珂市誕生に当たり、旧那珂町・旧瓜連町の歴史や文化、行政施策等を紹介し、知識を深めていただくよう、市勢要覧を作成します。

○合併により、市民サービスに急激な変化をきたすことのないよう本庁の各課と連携し、市民サービスの向上に努めていきます。

◆男女共同参画社会の推進

○男女共同参画について、市民意識の高揚に努め、男女共同参画フォーラム虹や女性の市政に対する関心を高め、積極的な参画を促進するために女性議会の開催など、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいきます。

6

行財政運営の効率化による自立したまちづくり

◆効果的・効率的な行政運営

○閣議決定された「今後の行政改革の指針」を受け「那珂市行政改革大綱・同実施計画」を策定し、より一層効率的・弾力的に行政運営を行うため行政改革を推進していきます。

○情報化通信技術の活用や専門職員

の配置等により、行政の一層の効率化と市民サービスの向上を図っていきます。

○平成15年度から実施している行政評価の成果を踏まえ、本年度は、全職員に対して行政評価の研修を行い、行政実務の意識改革を図り、成果を重視した行政運営の推進に取り組んでいきます。

◆財政の健全化

○累積する滞納額の減少を図るため、的確に滞納者の状況を把握して効果的・効率的な催告を行い、実効ある滞納整理業務に、なお一層力を入れていきます。

以上、市政運営に当たっての基本的な考え方、主要な施策について述べました。新市のスタートとして取り組むべきものは山積しています。が、まちの主役である市民のみならず、まことの理解を深めながら、協働によって、市民主体のまち、安全で安心して暮らせるまちを築き上げ、「合併して良かった」「住んで良かった」といわれますよう、また、那珂市に対する愛着と誇りを持っていただけるよう、精神を傾注して市政進展に尽くしていく所存ですので、市民のみならずの一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

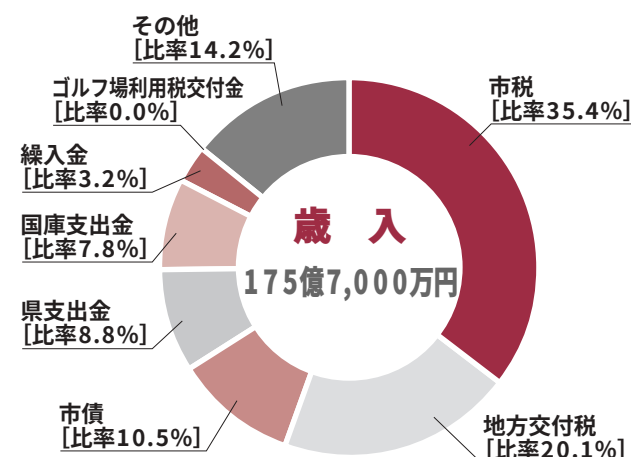
平成17年3月7日

那珂市長 小宅 近 昭

一般会計予算の内容

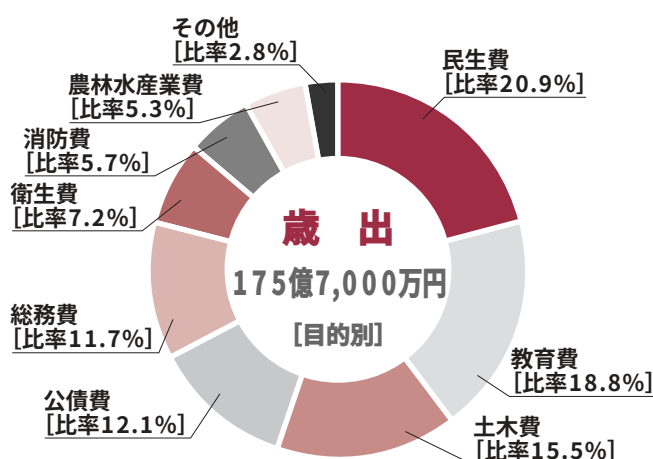
歳入

伸び悩む市税



歳出

民生費・教育費に4割



市民一人当たりの予算額

民生費	社会福祉や児童福祉に	64,836円
教育費	小中学校や幼稚園、社会教育	58,434円
土木費	道路や公園、市営住宅などに	47,768円
公債費	市債の返済に	37,555円
総務費	全般的な管理事務などに	35,897円
衛生費	保健衛生やごみ処理などに	22,494円
消防費	消防・救急活動などに	17,743円
農林水産業費	農業や林業の発展などに	16,554円
合計	議会費、商工費等を含む	309,669円

■予算額を、平成17年1月31日現在の人口56,738人で割って算出

【市税】歳入の根幹をなすもので、前年度の決算見込額、地方財政計画の税収見込額等を基に見込みました。

【地方交付税】市税と同じ一般財源で地方財政計画等を基に35億3,690万円を見込みました。

【市債】道路改良舗装事業を始め菅谷市毛線・上菅谷停車場線・瓜連駅南停車場線などの各街路整備事業及び下菅谷地区まちづくり事業・消防施設整備事業などに合併特例債3億30万円、図書館等建設事業に5億3,920万円、減税補てん債に4,860万円、地方交付税の財源不足分を補う臨時財政対策債に6億6,750万円などが主な市債の内容です。

【繰入金】財政調整基金から1億9,911万円、減債基金から2億円、ふるさとづくり基金から5,687万円、地域振興基金から4,362万円、学校施設整備基金から2,520万円、生涯学習基金から2,496万円等を繰り入れました。

【ゴルフ場利用税交付金】ゴルフ場が所在する市町村に交付されます。合併に伴い新設されました。

【民生費】市制施行に伴い福祉事務所を設置したため、生活保護扶助費3億2,812万円、児童扶養手当支給事業費1億3,918万円、特別障害者手当支給事業費1,406万円、母子生活支援措置費や家庭児童相談事業・母子自立支援事業などが新たに市の事業となりました。その他、知的サービス事業3,543万円、保育園改築事業費補助1,000万円、新規の瓜連学童・戸多学童を含む学童保育事業に6,139万円を計上し、国民健康保険、老人保健、介護保険の各特別会計への繰出金を計上しました。

【教育費】新たに図書館費を新設し図書館等建設事業に14億8,655万円ほか、小・中学校の教育用コンピューター整備事業に4,043万円と2,142万円、瓜連中学校整備事業に315万円、小学校英語活動指導員設置事業に210万円、教育支援センター設置事業に1,527万円、幼保一元化推進事業に66万円を計上しました。

【土木費】道路改良舗装事業に3億5,382万円、まちづくり事業（杉原・下菅谷・上菅谷駅前・瓜連駅前の4地区）に1億9,627万円を、菅谷市毛線・上菅谷停車場線・原前杉原線・瓜連駅南停車場線にそれぞれ1億1,267万円・1億7,019万円・1億1,732万円・1億129万円を計上し、下水道特別会計繰出金に8億343万円を計上しました。

【公債費】市債の償還費です。前年度の減税補てん債の借換分8億3,810万円が無くなったため大幅に減少しました。

【総務費】新たに支所費、茨城県知事選挙費、国勢調査費のほか、市勢要覧等作成事業を計上しました。

【衛生費】旧両町からの負担金で運営していた那珂聖苑の運営費を新たに計上しました。

【消防費】防災無線統一事業4,957万円、地域防災計画策定事業473万円のほか、消防本部の警防・救急救助活動費、車両等の管理費、消防庁舎の管理費などを新たに計上しました。

【農林水産業費】農道整備、かんがい排水整備、溜池整備等のほか、農業集落排水整備事業特別会計への繰出金を計上しました。

「那珂市」の発展に向けて

合併後の新予算が成立

平成17年度の予算は、「三位一体の改革」の推進により国庫補助負担金の一般財源化や地方交付税が削減される一方、地方自治体の歳入の根幹をなす市税についても伸びが見込めないなど大幅な財源不足が見込まれる中、那珂市誕生後初めて編成する通常予算として、事務事業の見直しや経費の削減を図るとともに、合併特例法に基づく財政支援措置等を活用しながら新市建設計画を計画的に推進し、一体性の確立と均衡あるまちづくりのための予算配分になっています。

なお今回の予算は合併して初めての予算のため、単純に前年度予算との比較はできません。また、合併により今まで旧両町から負担金として支出し、独立した会計処理をしていた那珂瓜連地区事務組合の消防活動費や那珂聖苑の運営費、市制施行に伴う福祉事務所の設置による福祉関係の各種手当支給事業や相談・支援事業を新たに市の予算に計上しました。

一般会計予算額175億7,000万円

■歳入 単位：千円 %：構成比

自主財源	市税	6,237,227	35.4%
	分担金及び負担金	296,890	1.7%
	使用料及び手数料	193,993	1.1%
	繰入金	559,709	3.2%
	繰越金	200,000	1.1%
	その他 ※1	408,626	2.4%
	合 計	7,805,445	44.9%
依存財源	地方譲与税	551,500	3.1%
	地方消費税交付金	436,000	2.5%
	ゴルフ場利用税交付金	1,467	0.0%
	自動車取得税交付金	151,900	0.9%
	地方特例交付金	189,000	1.1%
	地方交付税	3,536,900	20.1%
	国庫支出金	1,356,085	7.8%
	県支出金	1,549,603	8.8%
	市債	1,852,100	10.5%
	その他 ※2	49,000	0.3%
	合 計	17,570,000	100%

- 【※1】 財産収入、寄付金、諸収入
【※2】 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金
【※3】 災害復旧費、諸支出金、予備費
【※4】 補助費等、維持補修費

■会計別予算 単位：千円

特別会計内訳	一般会計	17,570,000
	特別会計	14,204,900
	国民健康保険(事業勘定)	4,504,000
	老人保健	4,455,000
	下水道事業	2,292,000
	公園墓地事業	11,400
	農業集落排水整備事業	398,000
	介護保険(保険事業勘定)	2,167,000
	介護サービス事業	44,500
	上菅谷駅前地区土地区画整理事業	333,000
	合 計	31,774,900

■水道事業会計 単位：千円

収益的収支	収入	1,171,335
	支出	1,161,252
資本的収支	収入	105,853
	支出	678,366

■歳出(目的別) 単位：千円 %：構成比

議 会 費	312,591	1.8%
総 務 費	2,036,734	11.7%
民 生 費	3,678,668	20.9%
衛 生 費	1,276,290	7.2%
農 林 水 産 業 費	939,238	5.3%
商 工 費	148,576	0.9%
土 木 費	2,710,287	15.5%
消 防 費	1,006,698	5.7%
教 育 費	3,315,446	18.8%
公 債 費	2,130,795	12.1%
そ の 他 ※3	14,677	0.1%
合 計	17,570,000	100%

■歳出(性質別) 単位：千円 %：構成比

義 務 的 費	人件費	4,331,915	24.7%
	扶助費	1,761,297	10.0%
	公債費	2,130,775	12.1%
投資的経費	補助単独	311,966	1.8%
	普通建設事業費	2,675,235	15.2%
物件費		2,547,482	14.5%
繰出金		2,086,949	11.9%
その他 ※4		1,724,381	9.8%
合 計		17,570,000	100%

健

やかで生きがいをもって暮らせるまちづくり

老人保護措置事業	6,466万円	学童保育事業	6,139万円
在宅心身障害者(児)福祉手当支給事業	605万円	■新生児祝金支給事業	316万円
身体障害者等支援費支給事業	3億3,526万円	■家庭児童相談事業	202万円
■難病患者等支援事業	34万円	■母子自立支援事業	197万円
■デイサービス等相互利用事業	488万円	■母子生活支援措置事業	396万円
■知的デイサービス事業	3,543万円	■瓜連保育園改築費補助事業	1,000万円
■訪問入浴事業	300万円	■生活保護電算システム設置事業	291万円
■特別障害者手当支給事業	1,406万円	■生活保護扶助費	3億2,812万円
在宅介護支援センター運営事業	3,253万円	子育て支援センター事業	1,685万円
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	1,172万円	母子保健事業	955万円
■ひぬま荘利用者助成事業	50万円	予防接種事業	5,337万円
児童手当支給事業	2億3,328万円	健康診査事業	8,121万円
■児童扶養手当支給事業	1億3,918万円	医療福祉扶助事業	2億4,952万円
敬老事業	817万円	高額療養費貸付事業	800万円
各種団体補助事業	9,626万円	出産費資金貸付事業	240万円
福祉バス運営事業	1,961万円		

活

力があり賑わいのあるまちづくり

認定農業者等支援事業	800万円	なかひまわりフェスティバル開催事業	1,425万円
■野菜改革支援事業	57万円	■まつり開催補助事業	170万円
■いばらき農業元気アップチャレンジ事業	80万円	■観光案内看板等改修事業	358万円
■新田園空間創造整備事業	13万円	■八重桜まつり事業	852万円
■ふれあい農園設置事業	12万円	■白鳥保護事業	175万円
■愛農学習農園設置事業	20万円	農業委員設置事業	1,485万円
農地流動化借り手助成事業	400万円	那珂川沿岸農業水利事業	1,370万円
水田農業構造改革対策奨励補助事業	2億1,230万円	土地改良基盤整備事業	1億3,672万円
■商工会合併環境整備事業	320万円		

市

民との協働によるまちづくり

議会運営費	2,422万円	男女共同参画推進事業	143万円
法律相談事業	91万円	■市勢要覧等作成事業	1,560万円
表彰事業	94万円	■政治倫理審査会事業	9万円
広報事業	1,116万円	■合併関連選挙システム導入事業	341万円
■地域審議会設置事業	43万円	■茨城県知事選挙費	2,203万円
■合併記念誌作成事業	50万円		

行

財政運営の効率化による自立したまちづくり

高度情報化推進事業	4,179万円	戸籍事務電算化事業	1,317万円
業務系電算機借上事業	2,968万円	固定資産税課税台帳整備事業	1,895万円
行政評価システム推進事業	999万円	■固定資産評価システム統合事業	1,281万円
■国勢調査費	2,054万円		

【単 位】千円以下は四捨五入しています。

【記号の説明】 ■は新規事業 ■は合併特例債事業 ●は特別会計事業

平成17年度予算に関するお問い合わせ
財政課財政係 ☎298-1111 内線523

平成17年度主要事業

私たちの税金の使いみち

平成17年1月21日に那珂町と瓜連町が合併し、「那珂市」として新たなまちづくりをスタートしました。そのまちづくりの計画となるのが『新市まちづくり計画（新市建設計画）』です。新市の一体性の確立及び住民の福祉の向上等を図るとともに、新市の均衡ある発展を目指し策定されました。「自然・地域・ひと・先端科学が融和したまち」を基本目標とし、次の6つの基本方針に基づく事業が展開されていきます。計画の期間は、合併年度である平成16年度及びそれに続く10か年度を予定しています。



安 全で快適な住みよいまちづくり

清水洞の上整備事業	123万円	原前杉原線街路整備事業	1億1,732万円
資源物回収事業	627万円	■ 瓜連駅南停車場線街路整備事業	1億129万円
ごみ啓発等推進事業	459万円	道路維持補修事業	1億2,992万円
大宮地方環境整備組合負担金	6億377万円	戸多地区地籍調査事業	4,078万円
家庭系可燃ごみ収集事業	7,826万円	■ 都市計画基礎調査事業	5,300万円
公共施設可燃ごみ処理事業	777万円	■ 下菅谷地区まちづくり事業	4,625万円
不法投棄廃棄物撤去事業	517万円	竹の内土地区画整理事業	2,000万円
聖苑運営事業	4,684万円	杉原地区まちづくり事業	1億464万円
防犯事業	675万円	上菅谷駅前地区まちづくり事業	735万円
民間交通安全指導員設置事業	957万円	■ 瓜連駅前地区まちづくり事業	3,740万円
交通安全推進事業	570万円	浄化槽設置補助事業	4,905万円
■ 防災無線統一事業	4,957万円	常備消防費	8億4,100万円
■ 地域防災計画策定事業	473万円	■ 消防施設整備補助事業	3,200万円
■ 道路改良舗装事業	3億5,382万円	● 下水道事業	22億9,200万円
■ 菅谷市毛線街路整備事業	1億1,267万円	● 農業集落排水整備事業	3億9,800万円
■ 上菅谷停車場線街路整備事業	1億7,019万円	● 上菅谷駅前地区土地区画整理事業	3億3,300万円

豊 かな心と文化を育むゆとりある教育のまちづくり

国際交流推進事業	379万円	教育用コンピューター整備事業（中学校）	2,142万円
英語指導助手設置事業	2,112万円	■ 瓜連中学校整備事業	315万円
T T非常勤講師配置事業	1,097万円	■ 神崎地区類似公民館改修費補助事業	92万円
障害児学習活動支援事業	710万円	■ 幼保一元化推進事業	66万円
教育支援センター設置事業	1,527万円	■ 青少年健全育成のまち宣言事業	71万円
図書室業務活性化事業	317万円	図書館等建設事業	14億8,655万円
■ 小学校英語活動指導員設置事業	210万円	■ 給食センター改築事業	300万円
教育用コンピューター整備事業（小学校）	4,043万円	■ 友好都市交流事業	117万円

議会

第1回 定例会

平成17年第1回市議会定例会
が、3月7日から23日までの17
日間の会期で開催されました。
第1回定例会の市長提出議案
は、条例の一部改正7件、規約
の一部改正5件、予算関係18件
など合わせて37件です。審議の
結果、全議案について原案のと
おり可決されました。



行政報告をする小宅那珂市長

市長行政概要報告

■市町村合併について

平成17年1月21日、那珂町と瓜連町が合併し「那珂市」が誕生しました。当日は、「那珂市開市式」「那珂市役所瓜連支所開所式」「合併・市制施行記念式典」及び「合併・市制施行記念祝賀会」を滞りなく開催できました。また、合併記念事業として1月21日から23日までの3日間開催した「かまくら展示イベント」についても、多くの市民が訪れ、那珂市の誕生を祝っていただきました。

■消防業務について

職員の資質の向上と救急高度化に対応した人材育成（県立消防学校3

人、病院研修1人）に努め、消防訓練指導11回（参加者2,835人）・普通救命講習会1回（修了者34人）を行い、初期消火対応と救急法の普及に努めました。平成16年12月21日から平成17年2月22日までの火災出動件数は、6件（建物2件、その他3件、車両1件）救急出動件数は、355件（急病198件、交通事故68件、その他89件）でした。

■都市計画道路について

上菅谷停車場線、原前杉原線及び菅谷市毛線の用地取得については、順調に進捗しています。また、上菅谷停車場線道路改良工事150m、原前杉原線道路改良工事304mについては、年度内完成に向け施工中です。

■地籍調査事業について

地籍調査事業については、戸立石地区及び下江戸上台地区の一筆地調査を終了し、確定測量を実施しています。

■上菅谷駅前地区土地地区画整理事業について

今年度の建物移転補償については、順調に進捗し、すべての権利者との契約を完了しています。また、区画道路改良工事121m及び造成工事を発注し、年度内完成に向け施工中です。

■杉原地区まちづくり事業について

杉原東地区の用地取得については、順調に進捗しています。また、道路改良工事158mについては、年度内完成に向け施工中です。

杉原西地区については、「地区街づくり計画」の市への提案に向けて最終確認を進めています。

■下菅谷地区まちづくり事業について

下菅谷地区まちづくり事業については、平成15年5月に条例に基づく「地区街づくり協議会」が発足し、住民と協働により意見を集約し平成16年5月「地区街づくり提案」を受け、都市計画法による「地区計画」と併せて「土地地区画整理事業の廃止」の都市計画決定を平成17年1月20日付

けで告示しました。

■上水道事業について

杉原地区配水管移設工事（第1工区）、水管橋更新工事（福田地区）、中台地区配水管布設工事（第2工区）につきましては竣工しました。また、電源立地地域対策補助金事業配水管布設工事、後台浄水場監視設備工事についても完成に向け施工中です。

■公共下水道事業について

国庫補助事業の平成16年度堤地区汚水管布設（第4工区）工事を12月に、横堀地区汚水管布設（第8工区）工事を1月に、それぞれ発注し、現在施工中です。

■福祉事務所の設置について

市制施行に伴い、福祉事務所を設置し、生活保護関係業務をはじめとする福祉に関する総合的な相談援助業務を開始しました。また、家庭児童相談員を配置するとともに、家庭児童相談室を設けて、家庭における適正な児童養育や相談指導を始めました。

■二中学区コミュニティセンター建設事業について

二中学区コミュニティセンターふれあいセンターよこぼりは、本年1月に建物が完成し、4月に供用開始となります。

■図書館建設事業について

図書館の建設については、平成16年12月に着工し、平成18年1月の完成を目指して、順調に進捗しています。

■水田農業構造改革対策事業について

目標配分の方法や助成金が見直される中、「米づくりの本来あるべき姿」の実現に向けた初年度として、関係機関一丸となり、取り組んできました。特に、生産調整については、大豆や麦を主作物とする転作団地を中心に推進を図ってきました。その結果、転作団地は、旧那珂町で10か所165ha、旧瓜連町で4か所41haが実施されました。なお、平成16年度の達成率については、計画書を提出されたなかでは、水稲作付け実績は両町とも目標達成しました。

■農業農村整備事業について

2月に清水洞の上溜池安全施設設置工事を発注しました。また、北酒出樋渡地区排水路整備工事が2月に完了しました。

■農業集落排水整備事業について

2月に、茨城県へ鴻巣地区農業集落排水整備事業の採択申請書を提出しました。

市長提出議案等(全議案可決)

◆条例の一部改正

市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例／市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例／市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例／市居宅サービス事業及び居宅介護支援事業実施条例の一部を改正する条例／市公共下水道事業受益者負担金に関する条例の一部を改正する条例／市税条例の一部を改正する条例／市危険物規制事務手数料条例の一部を改正する条例

◆補正(平成16年度)予算

市一般会計補正予算(第8号)／市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)／市老人保健特別会計補正予算(第4号)／市下水道事業特別会計補正予算(第5号)／市公園墓地事業特別会計補正予算(第2号)／市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第4号)／市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)／市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)

◆新年度(平成17年度)予算

市一般会計予算／市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算／市老人保健特別会計予算／市下水道事業特別会計予算／市公園墓地事業特別会計予算／市農業集落排水整備事業特別会計予算／市介護保険特別会計(保険事業勘定)予算／市介護サービス事業特別会計予算／市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計予算／市水道事業会計予算

◆規約の一部改正

茨城県市町村総合事務組合規約の一部改正／那珂地方公平委員会規約の一部改正／茨城租税債権管理機構規約の一部改正／水戸地方広域市町村圏事務組合規約の一部改正／茨城北農業共済事務組合規約の一部改正

◆その他(同意を含む)

市道路線の認定／市道路線の廃止／物品売買契約(図書館資料購入)の締結／協定書(工事委託契約)の締結／市教育委員会委員の任命／市固定資産評価審査委員会委員の選任／市政政治倫理審議会委員の委嘱

可決された議案から

○市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

概要 従来、乳幼児(3才未満)に外来、入院費等の医療費の支給をしていましたが、この改正により、未就学児(3歳以上6歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者)についても、入院に係る医療費について給付の延長をすることになりました。

○市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

概要 ふれあいセンターよこぼりの4月開設に伴い、名称や位置、使用料についての条文が加わり、当該条例が改正されました。また、施設内に設置されたクロケール場、フットサル場についても使用料等を規定しました。

○市公共下水道事業受益者負担金に関する条例の一部を改正する条例

概要 新たに、瓜連第4負担区を加え、受益者負担金の額を1平方メートル当たり540円としました。また、一括納付報奨金については、合併年度は現行のとおりとし、平成17年度から報償金の交付率が改正されました。

○市教育委員会委員の選任



伊東三代治さん
(中里)



船橋正夫さん
(額田南郷)

○市固定資産評価審査委員会委員の選任



高林一雄さん
(瓜連)

○物品売買契約の締結

契約の目的／図書館資料購入
契約の方法／指名競争入札による契約

契約の金額／42,945,000円

契約の相手方／

水戸市南町3丁目4-57
(株)紀伊國屋書店 水戸営業所 所長 柴 康明

測定結果は全て協定基準値以下となっています

■平成13年4月1日から業務を開始した那珂聖苑にかかる公害の未然防止のため、那珂聖苑周辺環境整備対策協議会との公害防止協定に基づき、次のとおり調査結果を公表します。

■排出ガス（排出筒出口） 測定日：排気ガス1回目5月11日、2回目10月12日 ダイオキシン8月6日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
ば い じ ん	0.01g/m ³ N以下	0.001g/m ³ N未満	0.001g/m ³ N未満
硫 黄 酸 化 物	30ppm以下	30ppm未満	30ppm未満
窒 素 酸 化 物	100ppm以下	11ppm	15ppm
塩 化 水 素	50ppm以下	50ppm未満	50ppm未満
ダイオキシン類	0.1ng-TEQ/m ³ N以下	0.0001ng-TEQ/m ³ N	

■騒音（敷地境界） 測定日：1回目5月11日、2回目10月12日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
騒 音	50db以下	46db未満	47db未満

■悪臭（排気筒出口） 測定日：1回目5月11日、2回目10月12日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
ア ン モ ニ ア	1ppm以下	0.3ppm未満	0.1ppm未満
メチルメルカプタン	0.002ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
硫 化 水 素	0.02ppm以下	0.01ppm未満	0.01ppm未満
硫 化 メ チ ル	0.01ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
二 酸 化 メ チ ル	0.009ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
トリメチルアミン	0.005ppm以下	0.0007ppm未満	0.0005ppm未満
アセトアルデヒド	0.05ppm以下	0.001ppm未満	0.01ppm未満
プロピオンアルデヒド	0.05ppm以下	0.001ppm未満	0.004ppm未満
ノルマルブチルアルデヒド	0.009ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
イソブチルアルデヒド	0.02ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
ノルマルペンチルアルデヒド	0.009ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
イソペンチルアルデヒド	0.003ppm以下	0.0005ppm未満	0.0005ppm未満
イ ソ ブ タ ノ ール	0.9ppm以下	0.01ppm未満	0.01ppm未満
酢 酸 エ チ ル	3ppm以下	0.01ppm未満	0.03ppm未満
メチルイソブチルケトン	1ppm以下	0.01ppm未満	0.06ppm未満
ト ル エ ン	10ppm以下	0.1ppm未満	0.1ppm未満
ス チ レ ン	0.4ppm以下	0.05ppm未満	0.05ppm未満
キ シ レ ン	1ppm以下	0.1ppm未満	0.1ppm未満
ブ ロ ピ オ ン 酸	0.03ppm以下	0.001ppm未満	0.001ppm未満
ノ ル マ ル 酪 酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満
ノ ル マ ル 吉 草 酸	0.0009ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満
イ ソ 吉 草 酸	0.001ppm以下	0.0002ppm未満	0.0002ppm未満

■合併処理浄化槽からの排水水（消毒槽の直前） 測定日：1回目6月4日、2回目9月21日

項 目	協定基準値	1 回目結果	2 回目結果
生物化学的酸素要求量(BOD)	10mg/ℓ 以下	1.4mg/ℓ	2.0mg/ℓ

※平成16年12月から、合併浄化槽に替わり下水道の使用を開始したため、今後は検査項目から外れます。

瓜連地区の健診が変わります

問い合わせ 健康推進課 成人保健係 (☎270・8071)

瓜連地区の健康管理家族調査の結果についてお知らせします

■健康管理家族調査を実施

旧瓜連町では、合併により平成17年度以降の総合健診（以下健診）の制度が変わるため、平成16年10月に旧瓜連町の全世帯を対象に、健診の申し込みを兼ねた健康管理家族調査を実施しました。今回は、その調査結果と今後の健診の受診方法等についてお知らせします。

なお、健康管理家族調査は、瓜連地区での調査を持って最後となります。今後、市の健診を希望されるかたは、随時、健康推進課成人保健係（市総合保健福祉センターひだまり内）にてお申し込みください。

■健康管理家族調査について

【調査地区】

旧瓜連地区

【対象者】

平成18年3月31日の時点で16歳以上のかたで瓜連地区にお住まいのかた

【調査期間】

平成16年10月15日～11月13日

【調査票配布数】

2,719世帯

【調査回収数】

2,196世帯（回収率80・8%）

【地区別の調査時期】

神崎・平成12年度／額田・平成15年度／菅谷・平成14年度／五台・平成13年度／戸多・平成15年度／芳野・平成15年度／木崎・平成15年度／瓜連・平成16年度

■健診の受診方法

「旧瓜連町健康管理家族調査」で、

健康管理家族調査

市の健診を希望する。

・市の健診を希望しない。
・調査票を提出しない。

健診に必要な書類が届きます。受診してください。

健診の案内は届きません。別途お申込みください。

受診の約1か月後に健診結果が届きます。

健診を希望すると答えたかたは、健診に必要な書類が届きますので申し込みが不要です。ただし、受診内容等に変更がある場合は、健康推進課成人保健係にご連絡ください。希望しないと答えたかたや未提出のかたには健診通知が届きませんので、健診受診の際には申し込みが必要となります。詳細は、3月に全戸配布した「平成17年度健康診査年間日程表」（青色）または広報なか2月号「健診のお知らせ」をご覧ください。

■瓜連地区の今後の健診体制

旧瓜連地区で実施していた「住民健診」は、平成17年度から「総合健診」に変わります。

健診は、市総合センターらぽーるで実施します。

■総合健診の日程

健診の日時等については、3月に全戸配布した「平成17年度健康診査年間日程表」（青色）または広報なか2月号「健診のお知らせ」を、健診内容については、「市で行う健診内容について」（黄緑色）をご覧ください。

■平成16年度瓜連地区健康管理家族調査結果

単位：人

	健診を希望する	健診を希望しない※	未 記 入
結核・肺がん検診(胸部レントゲン)	2,836	2,752	724
レディース健診	275	372	219
子宮がん検診	912	1,226	691
基本健診	1,775	1,475	1,477
大腸がん検診	1,523	2,101	797
胃がん検診	1,386	2,162	872
前立腺検診	465	822	365
肝炎ウイルス検査	927	1,534	720
健診通知	健診案内が届きます	健診案内は届きません	

※職場・病院等で受診するなどの理由で健診を希望しないかた

4月1日付け那珂市人事異動のおしらせ

問い合わせ 総務課 人事係 (TEL2098・11111内線517)

4月1日付け市職員の定期人事異動をお知らせします。総数は、89人で、部長級3人、課長級7人、課長補佐級10人、係長級25人、その他役付職以外が44人です。また、3月31日付けで11人が退職し、4月1日付けで5人が新規採用となりました。

【市長公室】

秘書課 主事 萩谷知子

【総務部】

財政課 財政係長 茅根政雄／**税務課** 収納推進室課長補佐(収納管理担当) 小林幸夫・収納推進室主査兼収納係長 塙栄二・収納推進室管理係長 片岡祐二・主幹 生田目千春

【保健福祉部】

介護福祉課 主幹 郡司智弘・主幹 和地静香／**社会福祉課** 課長補佐(総括) 平松嗣雄・主査兼保護係長 廣瀬洋司・菅谷保育所主任調理員 木村光子・額田保育所保育士 永井裕美／**国保年金課** 副参事兼課長補佐(総括) 宮本俊美／**健康推進課** 保健師 村山若葉

【経済環境部】

経済課 課長補佐(総括) 和地一行／**農村振興課** 課長補佐(農村計画担当) 兼集落排水維持管理係長 佐々木

恒行／生活環境課 主事 浅川舞子

【建設部】

市街地整備課 技幹 井上百々代

【上下水道部】

下水道課 技師 飯田健一

【教育委員会】

学校教育課 施設係長 渡辺勝巳・学校給食センター総務係長 小林邦彦・学校給食センター副主任調理員 後藤範子・瓜連学校給食センター調理員 佐藤美江子・菅谷幼稚園教諭 兼菅谷東小学校教諭 助川淳子・芳野幼稚園教諭 林喜代美・木崎幼稚園教諭 朝日美和／**生涯学習課** 図書館建設準備室主幹 小泉周司

【消防本部】

総務課 参事兼課長(消防司令長) 石川孝次・総務係長(消防司令補) 寺門薫・主幹(消防士長) 柏祐一・主事(消防副士長) 鈴木秀樹／**警防課** 課長(消防司令長) 三沢久晴・課長補佐(消防司令) 飯村保典・主査兼警防係長兼救急救助係長(消防司令) 増子正行・消防団係長(消防司令補) 飛田弘巳／**通信指令室** 室長(消防司令長) 大河徳納・室長補佐(消防司令) 千里次雄・主査(消防司令) 高畑健次・第一指令主査兼係長(消防司令) 飛田香・主幹(消防士長) 笹島均・主事(消防副士長) 寺門理第二指令係長(消防司令補) 笹島茂・主幹(消防士長) 宮崎仁知

／**東消防署** 参事兼署長(消防司令長) 澤幡祝行・副参事兼副署長(消防司令長) 堀口昌司・副署長(消防司令) 萩野谷幸雄・第一副署長(消防司令代行)

(消防司令) 野口英雄・警防係長(消防司令補) 鈴木将浩・主幹(消防士長) 秋山愛弘・主事(消防副士長) 安省吾・主事(消防副士長) 岡林和豊・主事補(消防士) 蓮田恵太・第二副署長(消防司令代行) 消防司令 海野幹雄・主査兼救急係長(消防司令) 山田三雄・主任(消防司令補) 宮田好男・主任(消防司令補) 寺門弘文・主幹(消防士長) 小田倉力・主幹(消防士長) 小林将寛・主事(消防副士長) 赤津明・主事(消防副士長) 鴨志田繁典／**西消防署** 署長(消防司令長) 古橋昭三・副署長(消防司令) 寺門久二・第一副署長(消防司令代行) 消防司令 富永行雄・救急係長(消防司令補) 堀江正美・救急係長(消防司令補) 小藺井司・主幹(消防士長) 菱沼孝行・主幹(消防士長) 森田伸一・主事(消防副士長) 小野瀬裕治・第二副署長(消防司令代行) 兼警防係長(消防司令補) 和田一雄・総務係長(消防司令補) 小田部茂生・予防係長(消防司令補) 鈴木幸一・主幹(消防士長) 櫻村重樹・主事補(消防士) 平根将人

◆新規採用

消防本部(総務課付け) 消防士 永

井孝裕・消防士 仲田義成・消防士 小室和人・消防士 石河祐介・消防士 竹之内政彰

◆退職者(3月31日付け)

大藪弘夫・消防本部消防次長兼東消防署長／石川邦男(消防本部西消防署長)／加藤洋子(生涯学習課主任)／川崎純子(木崎幼稚園長)／星広美(歴史民俗資料館副参事兼館長)／飯塚照雄(経済環境部経済課課長補佐(総括)／桐原誠(学校給食センター主査兼総務係長)／山田ふみ子(建設部用地管理課主任)／藤咲弘光(学校教育課技査兼施設係長)／加藤文江(瓜連学校給食センター調理員)／菊池啓子(瓜連支所庶務課係長(健康担当))



退職者のみなさん(市役所庁舎前で)

問い合わせ
生活環境課環境保全係
298-1111 内線255

地球温暖化防止 言うは易し、行なうは…

●温暖化ガスは減少しているの？

地球温暖化防止のために、国際的取組みとして「京都議定書」が採択され、我が国でも国民、事業者、地方公共団体、国等が対策に取り組んでいることはみなさんも既にご存知と思います。しかし、2003年の温暖化ガス排出量は8%も増加しており、「京都議定書」で約束した6%の削減は達成困難と判断され、本年3月下旬に政府がまとめる京都議定書目標数値は引き上げることになってしまいました。

●温暖化ガスの増加の原因は？

原因は、一般家庭などの民生部門、運送業等の運輸部門のCO₂を含む温暖化ガスの大幅な増加にあると言われています。「美しい地球の環境を、未来へ引き継ぐための地球温暖化防止も重要だけど、現在の便利で快適な生活も捨てがたい」と言ったところでしょうか。でも、ちょっと考えてください。CO₂が増加しているのは私たちの日常生活に関連するものからなのです。ですから、もう少し地球環境を考えて生活すれば温暖化ガスの排出は抑制できるのです。

ところで、市でも「地球温暖化防止実行計画」を策定し、行政事務から排出される温暖化ガスの抑制に取り組んでいます。たとえば、電気使用量の削減、自動車等による排出量の削減、その他エネルギー消費効率の高い設備への代替など、行政サービスを低下させないようにしながら温暖化防止の推進を行っているところです。この結果は、「広報なか」で公表しています。本当に「言うは易し、行なうは難し」が地球温暖化防止なのです。

ちょっと おさらい！「京都議定書」

1997年、京都で開かれた温暖化防止の国際会議で採択された国際的な約束のことです。日本は、2002年6月に京都議定書を締結しました。

この議定書は、55か国以上の締結、しかも締結国のCO₂排出量の合計が全世界の排出量の55%以上にならないと効力を発生しません。昨年11月にロシアが京都議定書を批准したことで、ようやくスタートラインに立つことになりました。

— 今月の環境にやさしい行動 —

- マイバックで買い物しましょう！
- いらぬ包み紙やレジ袋は断りましょう！

気をつけて！

あなたはいつも
狙われています

②

問い合わせ
生活安全課消費生活係
298-1111 内線443

クリックしただけで、料金請求するサイト (個体識別番号を取得しました!?)

■携帯電話やパソコンなどで…

インターネット中にサイトのボタンや画像などをクリックするといきなり「登録ありがとうございます」などと表示されて料金を請求されるという被害が増加しています。その際に、

○携帯電話では、個体識別番号・携帯電話会社名・機種名・所在地情報・メールアドレス など

○パソコンでは、IPアドレス・接続プロバイダ名・パソコン個体識別番号・使用しているパソコン・ブラウザ など

などが、「登録」と称し画面に表示されます。

※インターネットのシステムにより上記のようなことが起こり得ます。しかし、情報が表示（あるいは相手方に把握）されても、住所・氏名など重要な個人情報情報が漏れるわけではないので過度に不安になる必要はありません。逆に不安に駆られ業者に連絡をしてしまうことは絶対してはいけません。余計な情報を漏らしてしまいます。

■アクセスしてしまったら…

- 1 利用規約が無い場合は無視をする。契約が成立していないことになります。
- 2 利用規約がある場合はよく確認する。「同意」してしまうと支払い義務が発生するおそれがあります。業者に連絡をする前に専門機関に相談しましょう。
- 3 記録を残す。できる限りの情報、サイト名、アドレス、画面、利用規約などをデータで保存（画面保存または印刷）しましょう。トラブル時の重要な資料です。

■料金を請求されたら…

- 1 支払いをすぐにしない。至急専門機関に相談する。
- 2 悪質（恐喝など）な請求や料金を支払ってしまったら、警察に相談する。

■被害にあわないために…

- 1 一方的に送信されてきた勧誘メールのアドレスにアクセスしない。
- 2 出会い系やアダルトサイトなど興味本位で気軽にアクセスしない。

【その他のお問い合わせ機関】

茨城県消費生活センター ☎225-6445

茨城県警察ハイテク犯罪対策室 ☎301-8109

http://www.pref.ibaraki.jp/kenkei/hightec/hitech_fr.htm

思いやりのある心を育もう

平成16年度善行青少年表彰式

温かい思いやりのある行動やボランティア活動、地域の清掃活動などを行った小中学生を表彰する善行青少年表彰式が2月26日、市中央公民館で開かれました。青少年育成那珂市民会議が青少年の健全育成を目的に毎年行っているもので、市内の小中学校から30人が表彰されました。表彰者は次のとおりです。(敬称略・学年は前年度のもので)

【温かい思いやりのある行動】

津賀駿(額田小2年) 関根衿奈(五台小2年) 上村大翼(五台小2年) 川嶋晃太(五台小2年) 大澤卓真(戸多小3年) 檜山修也(戸多小3年) 海野真来(芳野小6年) 古田土渉(芳野小6年) 高野和希(芳野小6年) 岩下愛莉(那珂一中1年) 鈴木綾香(那珂一中1年) 木村光

(那珂一中2年) 小峯勇太(那珂一中2年) 吉原亮平(那珂一中3年) 高橋知也(那珂一中3年) 海野沙織(那珂三中1年) 和地沙耶佳(那珂三中1年) 川口隼矢(那珂四中1年) 高野悟(那珂四中1年) 大和田希実(那珂四中3年)

【地域社会をきれいにする行動】

美山大城(戸多小4年) 美山友紀(戸多小2年) 林竜雅(戸多小3年) 秋山卓也(戸多小5年) 会沢美穂(芳野小6年) 高畑祐里絵(芳野小6年) 津田美鈴(芳野小5年) 山崎鈴歩(芳野小5年) 田口海希(芳野小6年)

【施設を訪問し奉仕活動をする行動】

戸崎絵美麻(那珂三中3年)



■企画課広報係 ☎298-1111 内線433

外国人講師を招き国際交流

本米崎小学校、五台小学校で国際理解の授業

本米崎小学校の3、4年生が2月9日、市内近郊に住む外国人のかたを講師に招いて外国料理体験で国際交流を行いました。講師は、ロシア出身のカリーニナ・マルガリータさんとラプツェヴァ・レアナさんです。この日一緒に作ったのは「そばのカーシャ」。ロシアで人気のそばの実を使ったもので、講師と楽しく料理をすることができました。



また、五台小学校でも4年生が「外国語になれよう」というテーマのもと昔話「ももたろう」の外国語劇に挑戦。講師は、中野スパニーさん(タイ出身)、市野沢ゆかりさん(フィリピン出身)、パーコフィー・エイキンスさん(ガーナ出身)が担当しました。それぞれの国の言葉を講師と一っしょに練習し、3月1日の授業参観で父兄を前に元気に発表しました。



学ぶことは輝くこと

平成16年度いきいき大学閉講式

5月に開講した「いきいき大学」の全課程を修了した受講生22人に対し3月16日、いきいき大学学長(小宅市長)から修了証が手渡されました。この大学は、生涯学習の一環として高齢者のいきがづくりや仲間づくりを目的に開催されているもので、今期で5回を数えます。閉講式に当たり、学級長を勤めた赤塚満夫さんから「多岐にわたる分野について学んだ成果を日々の生活に活かし、輝いた人生にしようと思います」と謝辞が述べられました。



事件、事故にご注意 菅谷で高齢者交通・防犯大会

菅谷地区の高齢者を集めた交通・防犯大会が3月11日、市総合保健福祉センターひだまりで開かれました。約200人が参加し、那珂警察署員から交通事故を防ぐ基本ルールや振り込め詐欺などの対処方法を学びました。道路横断の危険性や加害者としての自動車事故が増えているなどの交通事故の概況に、参加者は真剣に聞き入っていました。また、振り込め詐欺防止の寸劇を署員が実演。不審に感じたら周囲に相談することなどアドバイスをを行いました。



明治からの雛人形一堂に 資料館で雛人形展を開催

雛人形展が2月11日から3月13日まで、市歴史民俗資料館で開催されました。会場には、資料館所蔵のほか市民のみなさまからお借りした雛人形約20点が展示され、多くのかたでにぎわいました。人形はどれも趣向を凝らした色鮮やかな衣装に飾られたものばかり。明治時代から現代までの雛人形が一堂に並ぶこの展示会では、時代の移り変わりとともに変化していく人形の表情や衣装を見ることができ、訪れたかたから好評を博していました。



町政に長年の功績 鹿島泰さんが旭日単光章を受章

1月6日に逝去された鹿島泰さん（田崎）が旭日単光章を受章され、小宅市長は3月1日、遺族に対し伝達を行いました。

鹿島泰さんは、昭和51年に町議会議員に当選し、以後3期12年にわたり地方自治の振興と住民福祉の向上に多大な貢献をされました。議員在任中は、バードラインの愛称で親しまれている大規模農道の完成に、また、町農業委員としては、農業後継者の育成や優良農地の保全などに尽力されました。

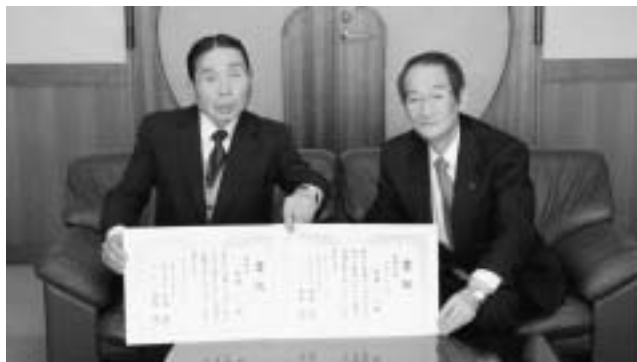
まちの話題

地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。



不審者から子供たちを守る 菅谷小で市内の教師が危機管理の実践訓練

不審者による凶悪事件が多発している状況を受け3月2日、市教育委員会と那珂警察署の共催により、不審者対応訓練が菅谷小学校で行われました。訓練には、市内各小中学校から27人の教職員が参加。教室、職員室、昇降口の各所で不審者が侵入したという想定で実施されました。教室の訓練では、教師が刺股を構えて不審者役の那珂署員に向かい合い、攻防を展開。「子供を避難させることが第一。犯人を無理に捕まえる必要はない」とアドバイスを受けました。今後も危機管理のため研修を続けていく予定です。



日本蕎麦協会長賞に秋葉一二さん 平成16年度全国そば生産優良地区表彰

3月15日、秋葉一二さん（鴻巣）は、平成16年度全国そば生産優良地区表彰事業において、日本蕎麦協会長賞を受賞しました。認定農業者である秋葉さんは、「常陸秋そば」栽培に精力的に取り組み、品質向上に努め、他の模範となる実績を上げています。さらに、第48回県稲作共進会「ゆめひたち」（茨城県の独自育成品種）の部でも最優秀賞を受賞するなど、穀物の安定生産や品質の向上、生産コストの低減を実践しています。また、市内では赤井裕治さん（戸）も県稲作共進会奨励賞を受賞しました。

乳幼児医療福祉費制度が 拡大されます

3歳到達までの期間実施されている乳幼児医療福祉費制度が、平成17年4月から、小学校に入学するまでの期間、次のとおり延長されることになりました。申請をご希望される場合は、3歳到達までの医療福祉費制度と同様の所得の制限があるため、必ず事前にお問い合わせください。

拡大対象者／3歳到達後（現行の乳幼児医療福祉費制度の終了後）から小学校に入学するまで（6歳到達後の最初の年度末まで）の幼児

支給内容／

平成17年4月以降に入院した際の保険適用の医療費及び食事代を全額支給

※後日口座振替で返金します。

申請に必要なもの／

- ・医療機関発行の領収書
- ・振込希望金融機関の通帳（郵便局を除く）
- ・印鑑

問い合わせ／市国保年金課医療福祉係
☎298-1111 内線142

人口動態職業・産業調査に ご協力ください

厚生労働省で毎年実施している人口動態調査は、出生・死亡・死産・婚姻及び離婚の各届書をもとに、出生や死亡の状況などを調べるものです。

今回は、各届出をする際に職業・産業の記入をお願いしています。調査結果は、保健福祉向上のための統計資料として活用します。ご協力をお願いします。

調査期間／平成17年4月1日～平成18年3月31日までの1年間

調査対象／

出生届・死亡届・死産届・婚姻届及び離婚届の届出をするかた

調査方法／

各届出をする市区町村役場の窓口で「出生届・死亡届・死産届・婚姻届・離婚届をされる方をお願い（職業・産業例示表）」をお渡しします。参考のうえ、それぞれの職業（専門・技術職、事務職、サービス職など）を記入してください。また、死亡届には、産業（農業、建築業、不動産業など）も併せて記入してください。

国民年金保険料は 前納がお得です！

問い合わせ／市国保年金課国民年金係
☎298-1111 内線142

国民年金には、保険料を一括して納めることができる前納制度があります。保険料を前納すると、毎月納める手間を省けるとともに、納め忘れも防ぐことができ保険料額も引き下げられます。

1年間 前納

●前納した場合 **160,070円（2,890円の割引）**

○月々納めた場合

13,580円／月×12か月＝162,960円

○前納する場合の納期限 → 平成17年5月2日

6か月 前納

●前納した場合 **80,820円（660円の割引）**

○月々納めた場合

13,580円／月×6か月＝81,480円

○前納する場合の納期限 → 上期 平成17年5月2日
下期 平成17年10月31日

問い合わせ／茨城県厚生総務課
☎301-3124

ハーモニーフライト2005 参加者を募集します

茨城県では、女性リーダーの人材育成を図るために女性の海外派遣を行います。

研修先／オランダ・スウェーデン・フランス（予定）

研修内容／

- ・男女共同参画・環境・福祉・教育に関する視察
- ・ホームステイ
- ・まちづくりなどを視察する自主企画研究

派遣期間／

9月21日(水)～10月1日(土)

※このほか、3回の事前研修と1回の事後研修(いずれも1泊2日)を予定

参加費／26万円程度（県：2分の1、本人：2分の1負担）

応募資格／5年以上県内に居住している30歳以上55歳未満の女性

応募方法／市役所窓口にて申込書が置いてあります。申込書等関係書類を市役所男女共同参画市民交流室男女共同参画係へ提出してください。

募集期間／

4月20日(水)～5月18日(水)

問い合わせ／茨城県女性青少年課
☎301-2178

ご協力ありがとうございます 善意銀行へ

2月15日～3月14日(敬称略)

匿名	5,000円
匿名	2,000円
野木利三郎	10,000円
福田勝男	2,000円

※善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
☎298-8881

* 今月の納税 *

●固定資産税・都市計画税1期

●介護保険料1期

納期限：5月2日

■税標語

関東信越国税局長賞 佳作
「目指そうよ 住みよい社会
税金で」
那珂一中3年 藤咲智也さん

* 人の動き *

那珂市の人口(3月1日現在)

※()内は前月比

男	27,986人	(-26)
女	28,712人	(-14)
計	56,698人	(-40)
世帯数	19,463世帯	(+3)

■市役所の電話番号

☎298-1111 (代表)

■ホームページ URL

<http://www.city.naka.ibaraki.jp>

■メールアドレス

kikaku@city.naka.lg.jp

■おしらせ版

市では、「広報なか」のほかに、「おしらせ版」(月3回)を発行しています。このコーナーでは一部を掲載していますが、「おしらせ版」も併せてご覧ください。



5月の休日当番医

1日 埴内科消化器科 (後台)

☎295-2110

3日 那珂クリニック (中台)

☎298-9800

4日 小野瀬医院 (後台)

☎295-2221

5日 鈴木呼吸器科内科 (中台)

☎353-2811

8日 かぼちゃクリニック(横堀)

☎352-1107

15日 ルリア記念クリニック

(中里)

☎296-3333

22日 なかむら小児科 (後台)

☎298-2992

29日 はなわ内科クリニック

(額田南郷)

☎298-2526

■診療時間/9:00~11:30

※往診はしません。

※保険証は必ず持参してください。

※診療時間外は、県メディカルセンターへお問い合わせください。

☎241-4199

法律相談のおしらせ

日時/5月10日(火) 13:00~17:00

5月24日(火) 13:00~16:00

場所/市役所(1階市民相談室)

相談員/弁護士

※事前に予約が必要です。

申し込み・問い合わせ/

市秘書課市民相談室

☎298-1111 内線118

瓜連支所窓口延長のおしらせ

瓜連支所では4月から試行的に、毎週木曜日の窓口の開庁時間を午後7時30分まで延長します。どうぞご利用ください。

試行期間/4月~9月の6か月間

延長日/毎週木曜日(祝日を除く)

延長時間/19:30まで

延長業務を行う課/

市民窓口課、環境福祉課

取り扱いできない事務/

(1)現金支払いについては、取り扱いができません。

(2)国、県、他の市町村等に確認が必要な届出等については、即日処理ができない場合があります。

(3)来庁者に対する窓口サービス以外の事務は、延長時間内には取り扱いができません。

※上記の取り扱いできない事務のほかについても、事務の内容によっては支所で処理ができない場合があります。ご不明な点がございましたら、あらかじめ担当課へお問い合わせください。

問い合わせ/市民窓口課(瓜連支所)

☎298-1111 内線8184、

市環境福祉課(瓜連支所)

☎298-1111 内線8179

心配ごと相談

日時/5月11日(水)、18日(水)、25日(水) いずれも9:00~15:00

場所・問い合わせ/那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内) ☎298-8881

那珂市水道水質検査計画の閲覧について

市水道課では、市民のみなさまに水道水を安心してお使いいただくために、平成17年度那珂市水道水質検査計画を策定しました。検査計画を公表しますので、希望するかたは閲覧してください。

閲覧開始日/

4月1日(金)から 8:30~17:00

※土・日曜日、祝日は除く

閲覧場所/市水道課(瓜連支所)

問い合わせ/

市水道課浄配水係(瓜連支所)

☎298-1111 内線8365

静峰ふるさと公園

「八重桜まつり」を開催します

「日本のさくら名所100選」に選ばれた静峰ふるさと公園では、まもなく桜の季節を迎えます。

市民のみなさまにも春を満喫していただくため、八重桜まつりを次の日程で開催いたします。また、4月24日(日)と29日(金)の2日間、イベントを予定していますのでご来園をお待ちしています。

期間/4月10日(日)~30日(土)

9:00~17:00

○夜桜期間及び時間

4月21日(木)~30日(土)

9:00~21:00

場所/静峰ふるさと公園

那珂市静1720-1

問い合わせ/市経済課商工観光室

☎298-1111 内線238

林野火災の予防にご協力を!

例年、春先の空気が乾燥する中、タバコのポイ捨てや農作業などの火入れ等を原因とする林野火災が全国各地で発生しています。

これから本格的な春の行楽シーズンを迎えるにあたり、過去の大規模な林野火災もこの時期に集中していることから、次のことに注意し、林野火災発生の防止にご協力をお願いします。

◇枯れ草等のある火災がおりやすい場所では、火入れをしない

◇火入れした場所から離れるときは、完全に消火する

◇強風及び乾燥時には、火入れをしない

◇タバコの吸い殻は、必ず始末するとともに投げ捨てない

◇火遊びは絶対しない

「火は消した?

いつも心に きいてみて」

問い合わせ/市消防本部警防課

☎295-2111

■市中央公民館から新着図書のご案内



恋愛小説

恋を読む、恋に酔う。甘くせつない痛みが胸に広がるひそやかな時間。5人の名手による、心うるおう極上の物語。

川上弘美／新潮社



傷口にはウオッカ

「女の人って、いつも傷を抱えているようなもんじゃないの、ここに」こころの傷口にウオッカを吹きかけて痛みを確かめる、永遠子40歳の恋愛遍歴。魅力の長編小説。

大道珠貴／講談社



だいこん

気風が良くて器量好し。みんなから愛されるつばきが一膳飯屋「だいこん」を舞台に繰り広げる、人情たっぷりの細腕繁盛記。

山本一力／光文社



白蛇教異端審問

デビュー以来、梓にとらわれない問題作を発表し、周囲の軋轢と闘い続けてきた作家の10年間の軌跡。

桐野夏生／文藝春秋



白の鳥と黒の鳥

耳を澄ませば、すぐ近くに聞こえてくる、小鳥たちのさえずり、住人たちの笑いと息づかい。物語の魔法使い、いしいしんじが魅惑的に語り進める、短編小説の楽しさがぎゅっと詰まった珠玉の一冊。

いしいしんじ／角川書店



背の眼

「レエ オグロアラダ ロゴ・・・」ホラー作家の道尾が白峠村の河原で耳にした無気味な声。その言葉の真の意味に気づいた道尾は「霊現象探求所」の真備を訪れた。そこで見たものは。

道尾秀介／幻冬舎

2月の図書室利用状況

一般書貸出	1,998冊
児童書貸出	875冊

■図書室は、市中央公民館の休館日（月曜日・月曜日が祝日にあたるときはその翌日）が休みとなります。

市中央公民館 ☎298-5680

その他の新着図書紹介

【一般図書】●「末世炎上」諸田玲子／講談社●「スノードーム」アレックス・シアラー／求竜堂●「ピーコとサワコ」ピーコ・阿川佐和子／文藝春秋●「ユージニア」恩田陸／角川書店●「約束の河」堂場瞬一／中央公論新社●「九月が永遠に続けば」沼田まほかる／新潮社●「エリカ」小池真理子／新潮社



ヘルスメイトさんが作る健康料理②

和風イカバーグ

■材料 4人分

生イカ	2ハイ
豚ひき肉	150g
玉ねぎ(みじん切り)……	80g
レンコン(みじん切り)……	30g
A 人参(みじん切り)……	30g
しいたけ(みじん切り)……	30g
チーズ(さいの目切り)……	50g
B 砂糖、みりん……	大3
しょう油、酒……	90cc
だし汁	2カップ

■作り方

- ①イカの内臓を出して水洗いします。
- ②豚ひき肉の中にAと塩、コショウを入れ、よく混ぜます。
- ③イカの胴の中に②を詰めて楊枝で止めます。
- ④圧力なべの中にBの調味料を入れ、煮立ったところに③のイカを入れます。高圧の状態にして圧がかかったら、火を弱にして5分炊きます。
- ⑤火を止めて10分くらい放置します。
- ⑥ふたを外して少し煮詰めます。
- ⑦冷めてから輪切りにして皿に盛り、煮汁をかけます。

今月のヘルスメイトさん

那珂市食生活改善推進員
連絡協議会瓜連支部檜村はるみさん
鹿島

■イカは低脂肪で高タンパク。中に入れる具にはビタミン類や食物繊維、カロチン、カルシウムと盛り沢山です。現代人の偏りがちな食生活にお勧めします。

戸籍のまど

2月15日～3月14日

おめでた

住所	出生児氏名	届出人
菅谷 菊池	百合華	猛
菅谷 村上	瑠奈	勉
菅谷 箕輪	柚良	隆志
菅谷 中川	琴音	一茂
菅谷 山下	政策	貴久
本米崎 小林	千乃	義広
菅谷 綿引	優芽	貴洋
古徳 岩上	凌也	昌純
菅谷 石川	夕姫	重幸
菅谷 五位瀨	竜翔	保昭
菅谷 宮部	諒	浩二

おくやみ

住所	氏名	年齢
額田北郷 寺門	保治	75歳
瓜連 萩野谷	益	92歳
堤 小澤	みつえ	81歳
戸 檜山	しま	86歳
瓜連 後藤	益美	71歳
後台 後台	安原	大稀
杉 戸越	もも香	明臣
中里 富田	杏華	和範
菅谷 鹿志村	優希	茂
中里 寺門	梗吾	克則
菅谷 佐藤	里琉	英司

豊噴	後台	下大賀	菅谷	鹿島	菅谷	向山	額田北郷	堤	中里	菅谷	額田東郷	菅谷	後台	菅谷	鴻巣
原	坪来	引田	西野	箕川	大曾根	本田	小田内	小蘭井	鈴木	藁谷	白土	赤津	鴨志田	堀口	小澤
常夫	加代子	清	正美	喜代重	文子	源	よし江	うめ	伊曾	秀男	忠	よし子	誠	勝重	忠
75歳	51歳	46歳	88歳	76歳	68歳	85歳	73歳	93歳	94歳	87歳	73歳	86歳	75歳	81歳	63歳

※このコーナーは、市民のみなさまから届出があったもののうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。

菅谷	門部	堤	菅谷	額田南郷	中台	額田南郷	後台	菅谷
外岡	井坂	小蘭井	竹林	佐久間	宮内	佐川	秋山	軍司
重竹	よね	君子	とき	芳子	つや	壽太郎	昇	武士
80歳	89歳	93歳	93歳	67歳	83歳	80歳	75歳	71歳

地域の輪で 安心できる街をつくりたい

平野台団地で犬の散歩に併せての防犯パトロールが始まる
ワンサンパトロール／平野



団地内を愛犬と散歩する会員のみなさん

犯

罪事件や不審者による被害が各地で頻発する中、自分たちの地域は自分たちで守るとい

防犯意識が全国で高まっています。市内では五台や菅谷東組、南酒出などで防犯組織が活動しており、平野台団地でも昨年8月、地元住民による防犯組織「ワンサンパトロール」が結成されました。日課の犬の散歩時に併せて地域をパトロールするこの取り組みは、気軽に参加しやすく防犯効果が大きいことから、全国に広がっています。

「日時を指定して行う方法では、ボランティアのかたの負担が大きく長続きしない。自分たちにできることから始めていこうと考えた」と話す同会長の谷島貞男さん。活動日などの取り決めは特にありません。それぞれが「パトロール」と書かれた緑色の帽子とタスキを身につけて、犬と散歩をしながら周囲へ注意を払います。順路も人それぞれ。あえて人目の届かない暗い道を選ぶ会員も多いとのこと。その自由さがかえって、地区内を満遍なく巡回でき、どの時間帯にも常に誰かはパ

トロールしているという状態につながりました。朝の小学生の通学時間帯はもちろん、留守宅を狙った空き巣被害が多発する日中の時間帯、人通りが少なくなる夜間にも、団地内では誰かしらが犬を連れ、地域の安全に目を配っています。犯行前に現場の下見が行われているとされる空き巣被害。「帽子にタスキという目立つ格好で散歩する人が多い地区では、悪いことも難しいはず。あの地区はやりづらいと思われることが大切」と笑う谷島さん。活動の噂は広がり、会員は現在50人。他の地区からも、参考にしたという問い合わせが多数来ているとのこと。

メンバー同士がすれ違うときは「ご苦労様」と笑顔であいさつ。時には登下校途中の小中学生に「お疲れ様です」と元気な声をかけられることも。それが一番嬉しいと目を細める会員のみなさん。「何よりも環境づくりが大切。パトロールで目を光らせることも重要ですが、ここに暮らす地域住民のコミュニケーションを密にすることが最も効果的な防犯対策だと思います」。

HAPPY
BIRTHDAY!

はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



ゆの
中原優乃ちゃん
父・秀明さん 母・由紀子さん
4月5日生まれ（菅谷）

いつまでも
かわいい笑顔を見せてくださいね



れお
仲村玲央くん
父・利至さん 母・昭子さん
4月4日生まれ（菅谷）

誰にでも好かれる
明るく元気な子になってね！



こうせい
照沼晃誠くん
父・晃さん 母・千代美さん
4月5日生まれ（額田南郷）

私たちの天使です
優しくて強い子になってね

古 ふるさとのまち 里

わたしの生まれ育った那須町は、福島県白河市と接する栃木県の最北端に位置する自然の豊かなところだ。

周囲を見渡すと那須連山の主峰である茶臼岳がそびえ、今なお噴煙を吐き続けています。昔のかたは、噴煙の傾き具合で天気予想をしていたと聞いています。

気候はこちらよりは幾分厳

しく、積雪は40センチを超え、3月末でも山に積もった雪が強風でわたしの住む集落まで吹き降ろしてきます。

また、那須町は、国立公園「那須温泉郷」や最近はスキー場やレジャー施設などをはじめとする観光地として知られており、訪れたことがあるかたもいるかと思っています。

わたしの育った地区では、小正月の1月14日に子供たちが集まり、「ときのかえ」という伝統行事が行われています。この行事は、地域によっては「どんと焼き」あるいは「鳥追い」などと呼ばれ、正月飾りなどを田んぼで燃やし

第3回

噴煙たなびく 茶臼岳の麓

栃木県那須町



鴨川トシ子さん／横堀

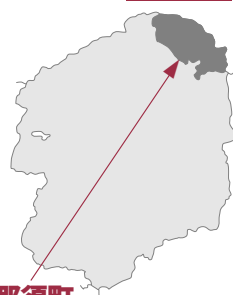
て、田畑を荒らす害鳥や害虫を追い払い、その年の豊作と家族の息災を祈るものです。

とんぼ団子（木の枝に刺して戸口に飾った団子）や正月飾りを一軒一軒集めて回り、心づけをいただいてお菓子を買って食べたこと、みんなで鳥を追い払う歌を歌ったこと、竹に刺して焼いた餅や、

醤油汁を食べたりしたこと、楽しい思い出として今でも心に刻まれています。

那須町は、比較的近いところですので、今も年に数回は帰省します。実家に戻ると誰かしら近所の人を訪ねてきて、地域の人と人との親密さ、温かみをあらためて感じます。

栃木県



那須町

■ふるさと一口メモ

北西部には、茶臼岳（標高1915m）がそびえ、その南斜面には豊富な温泉を有する那須高原温泉郷があり、観光地として広く親しまれています。また、山麓地帯には、別荘地が、そして高原地帯には傾斜地を利用した酪農地帯が広がっています。人口約27,000人。



【俳句】あせび句会 小橋末吉選

冬晴や一直線に畝切らる
水蹴って翔つ白鳥の意気揃ふ
雲垂れて動かぬ天や寒の入り
蘭団子豊作祈願老農夫
すべり落つ雪どかどか地をたたく
大空をひとり占めして奴隸
母の里高き生垣藪椿
春光や川瀬の魚の腹光り
鳶悠々港はせわし年の市
裸木にゆるがぬ空の碧さかな
初釜の嫁につけやる髪飾り
鰯大根煮上げて夫に供へけり
蹲踞の水音静か梅にほふ

宇佐美 和子
雨宮 文枝
大森 満
海後 祝子
高野 京子
飯島 玉江
伊藤 京子
藤岡 みち子
筒井 かよ子
浅野 とし子
會澤 ちい子
袴塚 和子
溝井 章恵

【短歌】白鳥短歌会

蜷汁の香厨一ぱいに広がりて七十路半ばの今朝も健やか
鳴く犬にせかされ夫は出でゆきぬ氷点の朝を丸く着膨れ
九十六本のローソクの灯にほろりとすわが誕生日うから集い
東風待たず今年の梅花咲き出でぬ春を告ぐるに旧友は今亡く
合併に支所となりたる旧庁舎窓の灯りの少なく暮れる
故郷に地震見舞の電話して「無事ありがとう」の声うれしかり
雪やみて軽くなりたる羽搏きを明るき西に向ける椋鳥

井坂 光位
上田 はるみ
大曾根 イチ
関谷 亀寿
中崎 緑
水書 恵子
中井川 胤文

地域で働くことに誇りを持って…

とても優しくかった幼稚園時代の担任の先生。その先生に憧れていた私も念願の保育士になり、今では地元の瓜連保育園で子供たちに囲まれ楽しく仕事をしています。

通学途中で「先生！」の声に振り返ると満面の笑みを浮かべた卒園生が手を振ってくれます。幸いなことに、私は幼い頃から地域の中で育ってきました。地元就職したこと、同級生や知人のお子さんを受け持つことや卒園生の成長していく姿を間近に見られることに喜びを感じています。同時に、最近では、自分が生まれ育った場所で働けることに誇りを持つようになりました。

まだまだ未熟ですが、保育を通じて、毎日忙しいお母さんたちのサポートをしながら、保育士というこの仕事に自信を持って、また自分を磨いていきたいと思っています。そして、いつも元気で笑顔の絶えない保育士で居続けたいですね。



寺門陽子さん
1977年生まれ(27歳)
瓜連

ぼくとわたしの美術館



額田保育所
えどゆうきくん(5歳)

みんなでおおなわとびをしたよ！がんばったらたくさんとべるようになったんだ。

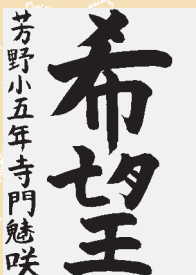


額田幼稚園
みなみさやなちゃん(5歳)

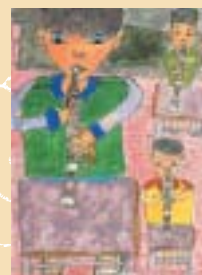
みんなでオズのまほうつかいのげきをみにいったよ！ドロシーたちがおどっていて、たのしかったなあ。



芳野小学校 3年 和田友美さん



芳野小学校 6年 寺門魅咲さん



芳野小学校 4年 菊池郁也さん



表紙の裏側

●先生ありがとう！芳野幼稚園で卒園式

市内の8つの公立幼稚園で3月17日、卒園式が行われました。芳野幼稚園では、「りす組」の園児22人が卒園。猿田稔園長からは「入園時と比べると見違えるほど成長しました。小学校でも元気にがんばって、たくさんのお友達をつ

くってください」とお祝いの言葉。父兄や担任の先生が温かく見守る中、一人ひとりに保育証書が手渡され、園児たちはしっかりとした態度で証書を受け取りました。

